

平成30年 三岸節子記念美術館友の会
バスツアーを開催しました

日 時 平成30年5月26日(土) 8時15分～午後5時40分
行 先 パラミタミュージアム、三重県総合博物館 Mie-Mu (三重県)
参加者 23名
担 当 長岡、大村

毎年、会員みなさまに楽しみにしていただいている、友の会バスツアー。今年も無事に開催することができました。

朝8時15分に三岸節子記念美術館に集合し、最初の目的地・パラミタミュージアム(三重県菰野町)に向けて出発。バスの中では、自己紹介を兼ねてお一人ずつ「好きな画家」を挙げていただきました。中には「三岸節子が大好きで研究している」という、学芸員顔負けの方も。

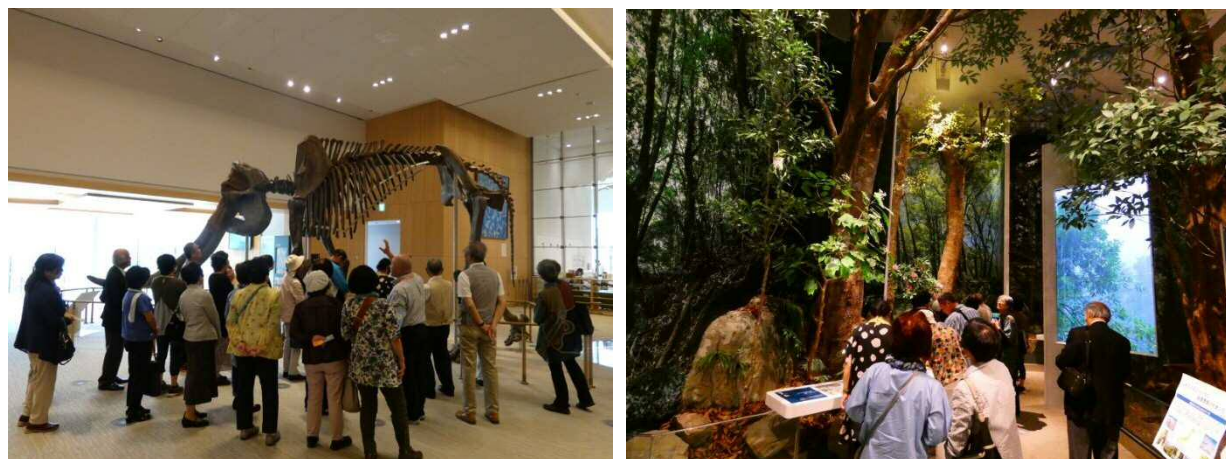
予定どおり10時にパラミタミュージアムに到着し、当館学芸員が簡単に説明したあと、館内を自由鑑賞。お目当ての企画展「ヴラマンク展」はもちろん、毎日11時に披露されるからくり人形「納曾利(なそり)」の面の早替わりにも、みなさん興味津々のご様子でした。



昼食にはパラミタミュージアムのすぐ隣「茶々」さんで自然薯の御膳をいただき、同じく菰野町内のリゾート施設「アクアイグニス」を見学したあと、次の目的地・三重県総合博物館 MieMu（みえむ）に向け移動。



MieMu ではミエゾウの全身復元骨格と記念撮影したあと、企画展「貝のヒミツ」と、三重県の自然と歴史・文化が凝縮した基本展示を、MieMu の2人の学芸員さんにじっくり解説していただきました。滞在時間は90分と長めに取ったつもりでしたが、それでも「時間が足りない！」の声があがるほど、みなさん童心にかえって楽しんでいただけたようです。



帰りの車内では、疲れてうとうとする人や、初めて会ったにもかかわらず意気投合しておしゃべりを楽しむ人たちなど、今日一日を満喫し、それぞれにくつろぐ姿が見られました。ほぼ予定どおり、午後5時40分に三岸節子記念美術館に戻り、今年も無事に終えることができました。ご参加いただいた会員のみなさま、本当にありがとうございました。